



受賞作品 | 英語部門

〈総評〉

本年度の英語部門は197点の応募がありました。総数は昨年より40点以上増大し、全国各地から数多くの優れた作品が集まり、個人での応募作品も充実していました。

このように様々な地域から、お互いの作品を競うことが出来るのは喜ばしいことと思います。入賞には至らなかったもののなかにも、レベルの高い作品が多く見受けられました。入賞作品の主な特徴としては、話題を解釈し登場人物の役柄になりきっていること、場面や状況をとらえて発音上の工夫が取り入れられていること、読むスピードや抑揚が適切であることなどが挙げられます。総じて、聞き手を意識した仕上がりになっていると感じました。まずは正確な朗読から始まり、その先に相手がいることを意識してみるとより一層完成度が高まることと思います。中学生では、昨今の社会情勢に注目した話題のスピーチが目を引きました。

今後も各々の力量に応じた題材選びから表現の研究など、楽しみながら練習を重ね、積極的に参加して下さることを願っています。



文部科学大臣賞

Swimmy

山形県 寒河江市立南部小学校 3年
鈴木 莉心



子どもの文化・教育研究所 理事長賞

MUJINA

岡山県 朝日塾小学校 6年
次田 陽之進



一般財団法人語学教育研究所 所長賞

If the World Was Crazy

愛知県 愛知教育大学附属岡崎小学校 6年
石田 翔太郎



英語授業研究学会 会長賞

The importance of connectinng

宮城県 宮城教育大学附属中学校 2年
田村 優香南



日本児童英語教育学会 会長賞

Gigantic turnip

千葉県 市川市立北方小学校 1年
宮前 佑梨



中央出版株式会社 社長賞

The Importance of International Understanding

東京都 サレジオ国際学園中学校 1年
星合 俊佑



優秀賞

Where Did He Go?

愛知県 愛知教育大学附属岡崎小学校 2年
大川 采紗

The Goat and the Singing Wolf

京都府 京都インターナショナルユニバーシティアカデミー 4年
立石 凪

Taco no ashi --the last leg--

熊本県 熊本学園大学付属中学校 2年
花田 凜太郎

文部科学大臣賞

Swimmy

鈴木 莉心 | 山形県 寒河江市立南部小学校 3年

〈選考理由〉

莉心さんの声の明るさと表現力が、物語の魅力を十分に引き出していた朗読でした。物語の状況や登場人物の感情に合わせて声を変えることもできていましたね。状況に応じた発声となめらかな読み方のメリハリを出すことによって、さらに物語に引き込まれました。発音、ストレスとリズム感も良く、物語の流れ、thought and thought and thought の強弱や長さの違いに気を配りながらの声の使い方などすべてにおいて素晴らしい仕上がりでした。これからも自分の好きな題材のみならず、さまざまな題材で練習し、感情を込めた伝え方で聞き手を惹きつけてくださることを期待しています。

子どもの文化・教育研究所 理事長賞

MUJINA

次田 陽之進 | 岡山県 朝日塾小学校 6年

〈選考理由〉

物語の意味を深く理解し、感情をのせながら表現していたのが非常に印象的でした。朗読の間はストーリーの展開と抑揚、ストレスとリズム、スピードのメリハリなどさまざまな工夫が施されていて、「もっと聞きたい」と思わせるような演出でした。特に、発話の部分では、声のトーンが意識されているのが伝わり、どんどん惹きこまれました。今後は長文や作文スピーチなどにも挑戦し、さらに自己表現の場を掴んでくれることを期待します。

一般財団法人 語学教育研究所 所長賞

If the World Was Crazy

石田 翔太郎 | 愛知県 愛知教育大学附属岡崎小学校 6年

〈選考理由〉

落ち着いたある丁寧な発音で、聞いていて心地よい、とても完成度の高い作品でした。言葉一つひとつの発音も明瞭で、テンポやリズムも素晴らしかったです。段落ごとに一呼吸おかれているなどの工夫も細やかで、流暢に朗読されていました。特定の言葉やフレーズを強調したり、語と語の結びつきの発音や声の抑揚をつけるなどの変化をつけると、さらに完成度が高まるでしょう。

英語授業研究学会 会長賞

The importance of connectinng

田村 優香南 | 宮城県 宮城教育大学附属中学校 2年

〈選考理由〉

現代の状況に結びつけながら、「つながることの大切さ」を伝えていたスピーチでした。具体的なエピソードやストーリーテリングが含まれており、テーマを説明している点が印象的でした。また、スピーチ内容の構成が導入、本文、結論と明確に区別されていることが高評価につながりました。今後は、声のトーンや感情の表現を表す抑揚にも工夫をしていき、さらに磨きをかけていってください。

日本児童英語教育学会 会長賞

Gigantic turnip

宮前 佑梨 | 千葉県 市川市立北方小学校 1年

〈選考理由〉

慣れ親しんでいる大きなカブの物語を、明るく元気に読みすすめています。話の中で登場する複数の役になりきりながら、感情豊かに表現しているところもほほえましいです。実際の会話のように場面を盛り上げ、発音にも意識が行き届いていました。今後も継続的に英語を練習し、さらにスキルが上がっていくことを楽しみにしています。

中央出版株式会社 社長賞

The Importance of International Understanding

藤ノ井 新 | 兵庫県 神戸市有野中学校 3年

〈選考理由〉

「戦争はなぜ起こるのか」に注目し、国際理解の大切さを訴えたスピーチです。難しい題材ながらも、現代に即した重要なテーマを取り上げ、国際理解の大切さに気付かされるスピーチでした。難易度の高い単語を使いながらも、明確な発音と流れるようなテンポは、聞く人を引き込む力があります。今後も、聞く人に訴えるように間を取り、抑揚に気を付けながら様々な分野のスピーチに挑戦し、より一層の成長を期待しています。